

▽ 芝田 秀幹 教授 SHIBATA, Hideki



学 科： 法学部 法律学科

担当科目： 政治学原論・政治思想史・政治学Ⅰ・Ⅱ等

学歴等のプロフィール

- ①【学歴／職歴】②【学位】③【所属学会】④【主要な社会的活動】

①

学歴：

明治大学附属明治高等学校卒業(1989年)。
 明治大学政治経済学部政治学科卒業(1993年)。
 明治大学大学院政治経済学研究科政治学専攻博士後期課程退学(1998年)。
 明治大学大学院政治経済学研究科政治学専攻博士後期課程修了(2002年)(博士号(政治学)取得)。

主要職歴：

1998～2000年、明治大学政治経済学部兼任講師。
 2000～2004年、国立宇部工業高等専門学校一般科講師。
 2001～2005年、山口大学人文学部・工学部非常勤講師。
 2003～2004年、山口大学大学院人文科学研究科非常勤講師。
 2004～2005年、国立宇部工業高等専門学校一般科助教授
 2005～2007年、沖縄国際大学法学部法律学科助教授。
 2007～2008年、沖縄国際大学法学部法律学科准教授。
 2008～現在、沖縄国際大学法学部法律学科教授。

② 学位：博士(政治学)(明治大学)

③ 所属学会：日本政治学会 日本イギリス哲学会 日本イギリス理想主義学会 河合栄治郎研究会

④ 主要な社会的活動：日本イギリス理想主義学会理事 桜美林大学北東アジア総合研究所客員研究員

教育活動等

主な教育活動	年月日	摘要
1. 教育活動・方法の実践例	2017年4月～	
1) 政治学原論		2年次、講義、専門科目、4単位、30回。
2) 政治思想史		3・4年次、講義、専門科目、4単位、30回。
3) 政治学Ⅰ・Ⅱ		Ⅰ・Ⅱ各々半期、1年次、講義、共通科目、各々2単位、15回。配布、視聴覚教材も随時活用し
4) 専門演習Ⅰ・Ⅱ		通年、3・4年次、演習、専門科目、4単位、30回。前期は政治学に関する基本的なテキストの輪読、後期は各ゼミナリステンが自らの関心に
5) 基礎演習Ⅱ		従って報告。 通年、2年次、演習、専門科目、4単位、30回。学生の基礎学力向上のために、小論文作成、視聴覚教材による歴史認識、テキスト輪読方法などを指導。
6) 社会科・公民科教育		前期、3年次、講義、専門科目、2単位、15回。

<p>法</p> <p>7) 社会科・公民科教育 法演習</p>		<p>後期、3年次、演習、専門科目、2単位、15回。 次年度高校公民科教育実習を控えた学生に対する模擬授業の指導。</p>
<p>2. 作成した教科書、教材、参考書</p> <p>1) 秋山和宏編、芝田秀幹他『新版・現代政治の理論と諸相』（三和書籍、2006年）。</p> <p>2) 香川勝俊編、芝田秀幹他『教養の政治学・経済学』（学術図書出版社、2005年）。</p> <p>3) 藤波潔編、三村和則、芝田秀幹他『沖縄国際大学教職課程における社会科・地理歴史科・公民科『模擬授業』精選録』（東洋企画、2009年）</p> <p>4) 沖縄国際大学公開講座委員会編『うまんちゅ法律講座』（東洋企画、2010年）</p> <p>5) 秋山和宏編、芝田秀幹他『現代政治過程』（三和書籍、2011年）。</p>		<p>同書は、大学生向けの政治学の教科書として作成され、芝田は第14章「日本の政治の仕組み」、第15章「日本の政治過程・政策決定過程」、第18章「日本の選挙」を執筆した。</p> <p>同書は、大学の政治学・経済学に関する基礎的なテキストであり、芝田は政治学の「選挙制度」「政治参加と世論」を執筆した。</p> <p>同書は、「社会科公民科教育法」および同「演習」で指導を行った模擬授業の指導案のうち、特に優れたものを精選・掲載したものである。具体的には、現代社会「高度情報化社会」、政治経済「公害防止と環境保全」、倫理「古代ユダヤ教」のそれぞれに関する指導案と、それぞれに関するコメントを掲載した（社会科・公民科教育法、社会科・公民科教育法演習で使用）。</p> <p>2009年度沖縄国際大学公開講座委員会で芝田は委員長を務め、沖縄国際大学法学部の8教員に加え、学外からは那覇地方裁判所判事や明治大学教授西川伸一氏をお呼びして、10回にわたる「うまんちゅ法律講座」を開催した。同書は、その内容を一冊にまとめたものである。</p> <p>同書は、大学生向けの政治学の教科書として作成され、芝田は第6章「政治過程の概説」を執筆した。</p>

<p>3. 学生支援活動</p> <p>1) 学習支援</p> <p>2) 生活支援</p>		<ul style="list-style-type: none"> ・ オフィスアワーを活用して、学習指導教員として芝田ゼミ学生や他の一般学生の学習指導を行った。具体的には基本的な勉強の仕方から、レジュメの切り方、報告の仕方、さらには大学院受験の指導まで行った。 ・ 以前、留学を希望する芝田ゼミ学生に対して、外国語の政治学論文を読解する指導を行った。具体的には、Mattei Dogan, <i>L'ubiquité de la mééfiance politique</i> の仏文和訳及び英文和訳の指導を行った。また同氏のフランス語の政治学論文の読解指導も併せて行った。 ・ オフィスアワー等を通じて、やる気を失せつつある学生を叱咤激励し、学生生活のエンジョイの仕方、友達の作り方などを示唆した。
<p>4. 学外での教育活動</p> <p>1) 那覇市首里公民館成人講座「身近な政治・経済学」講師</p> <p>2) ドラマ「沖縄・最後の医介輔」（読売テレビ・日テレ AXON 制作）沖縄監修</p>		<p>那覇市の依頼で一般市民向けの「身近な政治・経済学」を担当した。</p> <p>復帰前の沖縄の医介輔制度に焦点を当てたドラマに関して、ドラマ全般にわたる指導・監修を行った（現在は DVD になっている）。</p>
<p>5. 教育改善活動</p> <p>1) 2016 年度授業評価アンケート</p>		<p>学生による授業アンケートにおいて、批判的な意見として、全般的に「相変わらず字が汚い」「ボンボンしゃべるときがある」、などの意見も寄せられた。今後はこれらの点を踏まえて、講義の形式・内容に関して改善を行いたい。</p>

研究業績等

主要論文及び主要著書

<p>① 著書(単著)</p> <p>1) 『イギリス理想主義の政治理論ーバーナード・ボザンケの政治思想』（芦書房、2006 年） （平成 17 年度日本学術振興会科学研究費補助金（研究成果公開促進費）受給）。</p> <p>2) 『ボザンケと現代政治理論-多元的国家論、新自由主義、コミュニタリアニズム』（芦書房、2013 年） （平成 25 年度沖縄国際大学研究成果刊行奨励費受給）。</p> <p>② 編著書</p> <p>1) 『うまんちゅ法律講座』（東洋企画、2010 年）。</p> <p>2) 『「学生に与う」と現代の学生たち』（桜美林大学北東アジア総合研究所、2016 年）。</p> <p>③ 著書(共著)</p> <p>1) 『国会劇場』（三和書籍、2001 年）。</p> <p>2) 『法学への架橋』（成文堂、2002 年）。</p> <p>3) 『現代法学〔第 2 版〕』（法律文化社、2002 年）。</p> <p>4) 『教養の思想』（社会思想社、2002 年）。</p> <p>5) 『政治思想とデモクラシーの検証』（東信堂、2002 年）。</p> <p>6) 『現代政治の理論と諸相』（三和書籍、2002 年）。</p> <p>7) 『教養の政治学・経済学』（学術図書出版社、2005 年）。</p>

- 8) 『小泉内閣検証』(三和書籍、2005年)。
- 9) 『新版・現代政治の理論と諸相』(三和書籍、2006年)。
- 10) 『イギリス哲学・思想事典』(研究社、2007年)。
- 11) 『小泉劇場千秋楽・発言力4』(三和書籍、2008年)。
- 12) 『沖縄国際大学教職課程における社会科・地理歴史科・公民科『模擬授業』精選録』(東洋企画、2009年)。
- 13) 『現代政治過程』(三和書籍、2011年)。
- 14) 『河合栄治郎「学生に与う」現代版 続・現代の学生に贈る』(桜美林大学北東アジア総合研究所、2013年)。
- 15) 『イギリス理想主義の展開と河合栄治郎』(世界思想社、2013年)。
- 16) 『河合栄治郎「学生に与う」現代版 新・現代の学生に贈る』(桜美林大学北東アジア総合研究所、2015年)。
- 17) 『ソーシャリズムの論理』(泉文堂、2016年)(補訂)
- 18) 『全国の青少年と学生に贈る 読書のすすめ』(桜美林大学北東アジア総合研究所、2017年)。

④ 翻訳書(共訳)

- 1) マテイ・ドガン著、櫻井陽二・外池力・芝田秀幹訳『比較政治社会学の新次元』(芦書房、2011年)。
- 2) 「現代語訳 河合栄治郎『国民に懇う』」(沖縄国際大学大学院法学研究科『沖縄法学論叢』第8号、2017年)。

⑤ 論文:

- 「市民運動と市民参加」(『政経研究』第41巻第4号、2005年)。
- 「バーナード・ボザンケの政治思想」(『イギリス理想主義研究年報』第1号、2005年)。
- 「国家と制度 - バーナード・ボザンケの制度論」(『沖縄法学』第35号、2006年)。
- 「市民運動と自治体の環境政策 - 埼玉県所沢市ダイオキシン問題を巡る公害調停と行政訴訟」(『産業総合研究』第14号、2006年)。
- 「B・ボザンケとR・M・マッキーヴァー」(『沖縄法学』第37号、2008年)。
- 「沖縄独立論の系譜」(『ロバート・オウエン協会年報』第32号、2009年)。
- 「B.ボザンケとL.T.ホブハウス」(沖縄国際大学『沖縄法学』第40号、2011年)。
- 「近代日本とイギリス理想主義 - 河合栄治郎とB・ボザンケ」(沖縄国際大学『沖縄法学』第41号、2012年)。
- 「B・ボザンケとコミュニタリアニズム - ボザンケとサンデル」(明治大学政治経済研究所『政経論叢』第81巻5・6号、2013年)等。

⑥ 書評・その他:

- 「書評:大塚桂『ヨーロッパ政治理念の展開』(信山社、2006.515頁)」(『イギリス理想主義研究年報』第3号、2007年)。
- 「書評:河村貞枝・今井けい編『イギリス近現代女性史研究入門』(青木書店、2006年)」(『ロバート・オウエン協会年報』第31号、2008年)。
- 「李登輝氏にお会いして - 李登輝の「沖縄へのメッセージ」 - 」(『沖縄法政研究所所報』第19号、2010年)。
- 「書評:W. J. Mander, *British Idealism: A History* (Oxford University Press, 2011, xix+605pp.)」(『イギリス哲学研究』第35号、2012年)。
- 「政治思想(欧米)」、日本政治学会文献委員会「2013年学界展望」(日本政治学会『年報政治学2014-II』、2015年)。
- 「大塚桂先生の夭折を悼む」(『イギリス理想主義研究年報』第11号、2015年)等。

研究分野

政治学・政治思想史・戦後沖縄思想史

Eメール・ホームページ等

hidekis@okiu.ac.jp

平成 29年 4月 20日現在